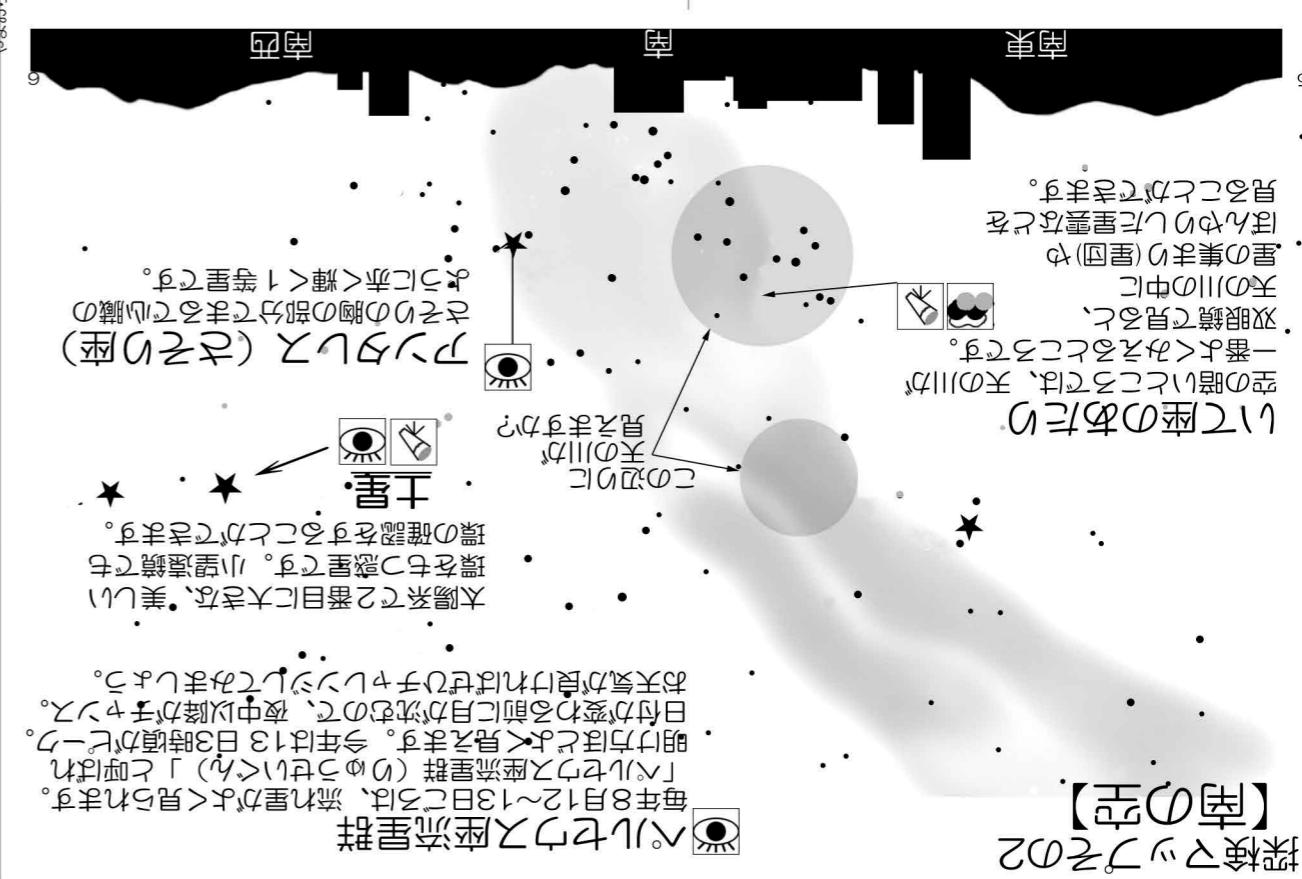


星の位置を記す。星図の中の星の位置を記す。天の川の位置を記す。双眼鏡で見る。天の川が見える。星を見る。星の位置を記す。

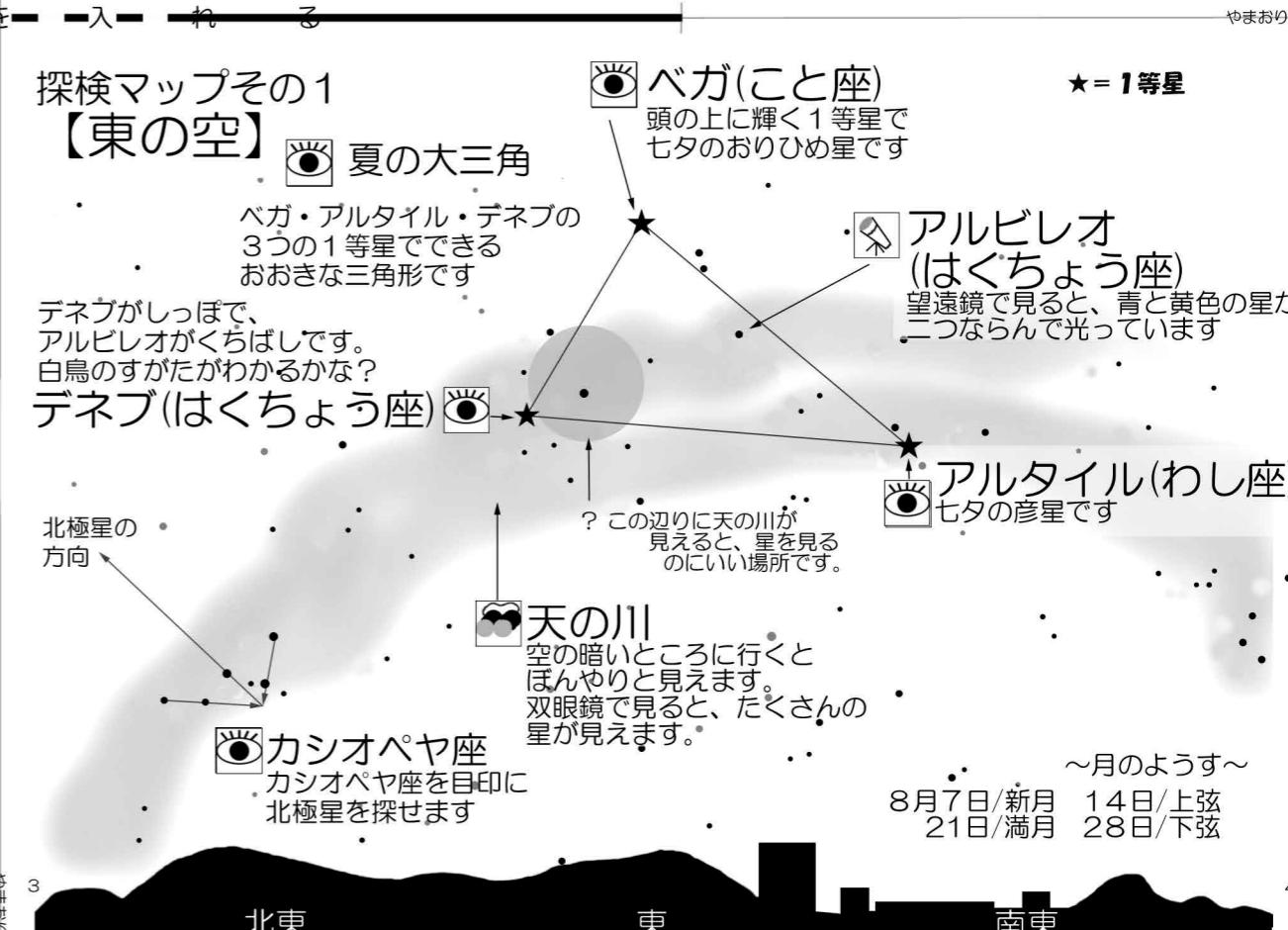
【空の図】 このそとで見る

やまおり

★=1等星



~月のようす~
8月7日/新月
14日/上弦
21日/満月
28日/下弦



事務局: 国立天文台 天文情報センター・普及室
〒181-8588 東京都三鷹市大沢2-21-1
http://www.starweek.jp/



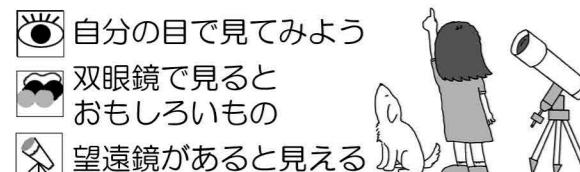
日々の 目録 ～星見頃～ ～星見頃～

ひとよ ひとよ ほしみごろ ～一夜一夜に 星見頃～

★まずは、アイテムを用意しよう★
星はいつでも見られるけれど、ちょっとしたアイテムがあると、より楽しく星を見ることができます。

- 夜は暗い→懐中電灯（まぶしくないよう 赤いセロファンをはっておこう）
- 大地に寝ころんで星を見よう→マット
- 夏でも夜は冷えるよ→あたたかい服
- その他
→虫よけ・時計・防犯ブザーなど
(行くときは必ず大人の人といっしょに!)

◆望遠鏡や双眼鏡はなくてもだいじょうぶ！
探検マップには、おすすめポイントを
どんな方法で見たらいいのか、
アイコンをつけています。



★19年目のスター・ウィーク★
1995年からはじまったスター・ウィークは、今年で19回目をむかえました。みなさんが気軽に星空を見上げる「きっかけ」になることができたら、とてもうれしいです。
<公式サイト> <http://www.starweek.jp/>

★明かりを消して、星をみようよ★

7月7日の七夕は、まだ梅雨が明けていないことも多く、七夕の星は見えにくい…と思っている人も多いのではないか？実は江戸時代まで使われていたカレンダーは現在のものと仕組みがちがい、日付も1ヶ月ほどずれがあります。昔のカレンダーでの七夕（伝統的七夕）は、今年は8月13日。部屋の明かりを消して、ふだんより暗くなった空で2度目の七夕を楽しみませんか？

<伝統的七夕ライトダウン2013キャンペーン>
- 星に願う2日間 - <http://7min.darksky.jp/>

★今年のキャッチコピーは <一夜一夜に 星見頃～ひとよひとよに ほしみごろ～>

三重県・増田木綿子さんの作品
「天気が良ければ毎晩星を見ています。
一晩一晩、いつも星空が違うということを
実感しています。いつも星空は違っていて、
同じ星空はないので、見上げた時が
【星見頃（ほしみごろ）】
たくさんの方に、いつも星空を
見上げてほしいと思います」

自分の目で見てみよう

双眼鏡で見ると
おもしろいもの

望遠鏡があると見える